

川甚新館文化的景観・葛飾柴又の歴史と文化の展示について

1 経緯と目的

(1) 経緯

「葛飾柴又の文化的景観」の重要な構成要素として選定されている川甚の特徴として捉えられる以下の3つの「場」（「中間報告」11頁）を保存・継承するための基礎資料として、また観光まちづくりや観光PRの素材などとして有効活用できるよう、令和3年度に川甚本館および生簀の記録保存と川甚の生業にかかわる諸資料の寄贈を受けリスト化を行った。

- A. 葛飾柴又の玄関口としての「場」
- B. 川の眺望を意識したもてなしの「場」
- C. 葛飾柴又ならではの食文化を支えた「場」

(2) 目的

川甚新館2階に予定されている展示スペースにおいて、国の文化的景観の取り組みや東京都初の重要文化的景観に選定された葛飾柴又の文化的景観の価値や特徴など文化的景観についてのガイダンスとともに、川甚および葛飾柴又の歴史・文化の諸相を紹介し、観光地柴又の歴史的・文化的特質や今まで知られていない魅力について、記録保存したデータや寄贈資料等を活用したビジュアル的な展示解説を行う。

2 展示テーマ設定

(1) 展示コンセプト

1-(2)を受け、重要な構成要素としての川甚の特徴である3つの「場」を継承するため、以下の4つのコンセプトを設定して記録保存したデータや寄贈資料等を活用した展示解説する。

- I. 文化的景観のガイダンス
- II. 伝統的食文化としての葛飾柴又の川魚料理
- III. 江戸・東京葛飾の東郊と行楽
- IV. 江戸川流域の歴史と文化

(2) 展示コーナー

I. 文化的景観のガイダンス

- 1) 風土と人が織りなす文化的景観
文化的景観とは／全国の重要文化的景観
- 2) 葛飾柴又の文化的景観の価値と特徴
葛飾柴又の魅力再発見／構造と範囲／重要な構成要素

II. 伝統的食文化としての葛飾柴又の川魚料理

- 1) 江戸・東京の川魚料理
川魚の食文化／江戸・東京の鰻・鯉／葛飾柴又の川魚料理
- 2) 川甚の歴史
沿革と変遷／おもてなしと料理／川甚来訪人名録

III. 江戸・東京の東郊と行楽

- 1) 延気を求めて
江戸東郊の風土と地理／参詣と行楽／鉄道の敷設と行楽
- 2) 行楽地としてのおもてなし
曳舟と菖蒲園／名物とお土産／参道の賑わい

IV. 江戸川流域の歴史と文化

- 1) 江戸川の歴史
太日川から江戸川へ／境界としての江戸川／江戸川の舟運
- 2) 海と内陸を繋ぐ
埴輪と古墳石室の石材／国府台合戦／帝釈天題経寺の寺社彫刻